



SEADS研修生は新規就農を目指し、各地で実習を行っています。
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

第1回入校体験会を開催

7月26・27日（土・日）に、第1回入校体験会を開催し、県内外から農業に関心のある6名が参加しました。農作業体験では、実習受入農家のもとでミニトマトの栽培方法の説明を受けて、収穫作業体験を体験し、熱心に質問する様子が見られました。また、研修生との交流会を通して、入校後のイメージが掴めたとの感想が多く寄せられました。



（ミニトマトの収穫体験の様子）

おいしさの新発見！

2年生が、庄内総合支庁農業技術普及課にて食品加工技術を学びました。メロンや桃、トマト等の農産物をドライフルーツやジャムに加工を行ったところ、素材本来の風味がより引き立ち、美味しく仕上がったものもあり、研修生は思いがけない発見に大いに盛り上がり、同時に、6次産業化への理解を深めました。



（桃のジャムを加工する様子）

水稻研究の現場から学ぶ

水田農業研究所にて、水稻における品種開発や高温対策の取組みを中心に説明を受けました。試験ほ場では、近年の高温条件に対応した栽培技術の開発の様子を見学し、研修生は実習先や実家の水稻の害虫被害や高温障害といった生育状況について、研究員に質問するなどして知見を広げました。



（水田農業研究所の試験ほ場の見学の様子）

SEADSギャラリー



（研修先でのメロンの収穫の様子）



（鳥獣被害対策公開講座）



（SEADS農場でのキャベツの定植の様子）



（入校体験会でのJA鶴岡西郷選果場の見学の様子）